

現在の大坂城の地下には、いく層にも積み重なった歴史が眠っている。

本講演会では、そうした歴史のうち、

今年注目を集めている豊臣期大坂城石垣を中心に、徳川期大坂城や、

豊臣期以前の地下構造などを明らかにする。

最新の科学研究手法から解明される歴史像を堪能していただきたい。

とりわけ30年ぶりに我々の目の前に出現する豊臣期大坂城石垣については、

多様な角度からその実像を分析してゆきたい。

3月8日(土)

絵図・文献からさぐる
豊臣期大坂城の構造

大澤 研一 (大阪歴史博物館)

豊臣大坂城の石垣の
特徴について

松尾 信裕 (大坂城天守閣)

ボーリングデータから見る大坂城
本丸地区における地盤の推移

三田村 宗樹 (大阪市立大学大学院理学研究科)

3月9日(日)

豊臣期大坂城石垣の
発掘調査

市川 創 (大阪文化財研究所)

大坂城の石垣普請と
新技術による測定の試み

岸本 直文 (大阪市立大学大学院文学研究科)

本丸御殿に見る豊臣期と
徳川期の大坂城

谷 直樹 (大阪市立住まいのミュージアム)

進行役：仁木 宏 (大阪市立大学大学院文学研究科)

❖ 対 象 ❖ どなたでも(ただし、両日受講可能な方に限る)

❖ 定 員 ❖ 250名

❖ 申込締切 ❖ 平成26年 2月24日(月) 当日消印有効

事前申込制

1

往復はがきの場合

①住所、②氏名(ふりがな)、③連絡先電話番号を記入し、返信面に返信先住所・宛名を記入の上、
下記宛先までお申し込みください。

2

電子メールの場合

①～③を記入し、下記e-mailアドレスまでお申し込みください。

申込先
問合先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学 学務企画課地域貢献担当「大坂城連続講座」係

TEL: 06-6605-3504

e-mail: shidai@ado.osaka-cu.ac.jp

※ 1枚のはがき、またはメールに2名まで連記可、重複応募不可、申込多数の場合は抽選となります。